

【調査目的】

新型コロナウイルス感染症の発生・感染拡大に伴い、看護職員の労働環境の悪化、防護服等物資不足、看護職員への差別・偏見の発生等、近年看護界が経験したことのない事態が発生した。

本調査は、看護の職能団体として、看護職員が安全・安心に働き、国民の健康・福祉に貢献できるような体制整備に向けた政策提言・情報発信を行うことを目的として実施した。

【調査対象】

対象	対象数
①病院看護管理者	全国の病院(8,257病院)の看護部長
②介護保険施設看護管理者	全国の介護老人福祉施設、介護老人保健施設(計12,031施設)の看護管理(代表)者
③訪問看護ステーション看護管理者	全国の訪問看護ステーション(12,316事業所)の看護管理者(所長)
④感染管理認定看護師 ・感染症看護専門看護師	感染管理認定看護師及び感染症看護専門看護師(計2,929人)
⑤④以外の認定看護師・専門看護師 (20分野)/専門看護師(12分野)	感染領域以外の全ての認定看護師・専門看護師(計20,271人)
⑥都道府県看護協会会長	47都道府県協会の会長
⑦復職した潜在看護職員	本会の復職呼びかけに応じて就業に至った潜在看護職員(1,024人)
⑧個人	全看護職員

看護職員の新型コロナウイルス感染症対応に関する実態調査 調査の概要

【調査期間・方法】

- ・2020年9月8日(火)～9月28日(月)
- ・web調査

【回収状況】

対象	回収状況	有効回収率
①病院看護管理者	総数8,257件 宛先不明等による戻り2件 有効回収数2,765件	33.5%
②介護保険施設看護管理者	総数12,031件 (老健4,195件、特養7,836件) 宛先不明等による戻り7件 (老健3件、特養4件) 有効回収数1,865件 (老健804件、特養1,061件)	15.5% (老健19.2%) (特養13.5%)
③訪問看護ステーション看護管理者	総数12,316件 宛先不明等による戻り238件 有効回収数2,664件	22.1%
④感染管理認定看護師 ・感染症看護専門看護師	総数2,929件 有効回収数803件	27.4%
⑤④以外の認定看護師・専門看護師 (20分野)/専門看護師(12分野)	総数20,271件 有効回収数2,679件	13.2%
⑥都道府県看護協会会長	総数47件 有効回収数47件	100.0%
⑦復職した潜在看護職員	総数1,024件 有効回収数689件	67.3%
⑧個人	有効回収数38,479件	- 2